

2016-B

Ⅲ47-B

拠出金・基金
の名称

国連訓練調査研究所拠出金

種 別

☐イヤマークのみ ☒一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国連訓練調査研究所(UNITAR)

【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

UNITARは主に途上国の政府職員や国連職員等の訓練・研修を通じて開発途上国の地球規模の課題を解決することを目的としており、本件拠出金により、多国間外交、国際法、紛争予防、平和構築、環境、ガバナンス等の分野における研修・講演会、eラーニング等を実施。また、防災分野における女性支援や紛争後国家(南スーダンやイラク)における起業家育成支援等も行っている。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成28年度	157,748	1,315		1米ドル=120円	100%
平成27年度	116,714	1,061		1米ドル=110円	100%
平成26年度	72,210	744		1米ドル= 97円	100%

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

UNITARは世界各国で6つの重点分野(①持続可能な開発のための2030アジェンダ実施のための能力構築、②マルチ外交の強化③経済発展と社会の包摂の推進、④環境の持続性とグリーン開発の推進、⑤持続可能な平和構築の推進、⑥開発と人道支援の向上)に沿って研修、講演会、eラーニングコース等を実施しており、開発途上国の外交官や国連職員等への人的教育を通じて開発途上国の地球規模の様々な諸課題に対するオーナーシップを高め、これらの課題の解決に貢献している。また、UNITARの2016年の研修の出席者は54,840人で前年比約38%増、講演会の出席者16,148人で前年比約50%増となっており、特に研修の出席者)が5万人を超えたのはUNITAR設立以来初めてのことであり、UNITARが効果的な実績を上げていることを示している。

【備考】